

令3 中学校・高等学校家庭 (5枚のうち1)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

I 高校1年生のAさんは、「食生活と健康」について学んだことを生かし、ホームプロジェクトに取り組みました。これを見て、あとの問いに答えなさい。

お父さんの健康を守ろう！		(参考) 家族構成：父・母・兄・Aさん・弟																																																																											
See (問題の発見・テーマの設定)	Plan (計画)	Do (実行・記録)		See (反省・評価・発表)																																																																									
<p>先日、父が健康診断の結果を母に報告していました。「高血圧」と結果が出たそうです。父が毎日を健康的に過ごせるように、「高血圧」について調べ、家でできる対策に取り組むことにしました。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><父について></p> <p>性別：男性 年齢：45歳 職業：会社員(営業) 身長：170cm 体重：90kg ウエスト周囲径：95cm 趣味：なし その他：運動習慣なし 飲酒量は週4回 (缶ビール2本、焼酎2杯/日)</p> </div>	<p>①高血圧の原因を調べる</p> <p>②父に当てはまる原因があるかを調べる</p> <p>③対策を考える</p>	<p>①高血圧の発症する原因を調べる</p> <p>②父に当てはまる原因があるかを調査する ・父の1日の食事を調べる</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">ある日の食事</th> </tr> <tr> <th colspan="2">朝食</th> <th colspan="2">夕食(夕食)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メロンパン</td> <td>100g</td> <td>豚肉</td> <td>200g</td> </tr> <tr> <td>卵サンド</td> <td>80g</td> <td>レタス</td> <td>5g</td> </tr> <tr> <td>コーヒー</td> <td>200cc</td> <td>卵</td> <td>20g</td> </tr> <tr> <td>砂糖</td> <td>5g</td> <td>小松菜</td> <td>13g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>パスタ</td> <td>15g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>漬物</td> <td>3g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ごはん</td> <td>230g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ビール</td> <td>1400cc</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>焼き鳥(鶏肉)</td> <td>300g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塩・たれ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>枝豆</td> <td>150g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塩</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>マグロの刺身</td> <td>60g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>しょうゆ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>フライドポテト</td> <td>100g</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>油・塩</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>③対策を考える ・夕食の献立を考える (ご飯・みそ汁・焼きサバ・ほうれん草と人参の白和え・きゅうりとわかめの酢の物)</p> <p>④夕食をつくる</p>		ある日の食事				朝食		夕食(夕食)		メロンパン	100g	豚肉	200g	卵サンド	80g	レタス	5g	コーヒー	200cc	卵	20g	砂糖	5g	小松菜	13g			パスタ	15g			漬物	3g			ごはん	230g			ビール	1400cc			焼き鳥(鶏肉)	300g			塩・たれ				枝豆	150g			塩				マグロの刺身	60g			しょうゆ				フライドポテト	100g			油・塩		<p>①評価・反省 ・家族からのコメント ・自己評価</p> <p>②発表</p> <p>③今後に向けて</p>	
ある日の食事																																																																													
朝食		夕食(夕食)																																																																											
メロンパン	100g	豚肉	200g																																																																										
卵サンド	80g	レタス	5g																																																																										
コーヒー	200cc	卵	20g																																																																										
砂糖	5g	小松菜	13g																																																																										
		パスタ	15g																																																																										
		漬物	3g																																																																										
		ごはん	230g																																																																										
		ビール	1400cc																																																																										
		焼き鳥(鶏肉)	300g																																																																										
		塩・たれ																																																																											
		枝豆	150g																																																																										
		塩																																																																											
		マグロの刺身	60g																																																																										
		しょうゆ																																																																											
		フライドポテト	100g																																																																										
		油・塩																																																																											

1 Plan (計画) について、次の問いに答えなさい。

- (1) 父の世代の食生活の特徴と課題について、文中の空欄 (①) ~ (②) に入る適切な語句及び数字を書きなさい。ただし、(②) は特定の病気・症状をさしているものではない。
 - ・仕事や付き合いの食事・飲酒の機会などが増えるうえ、運動量が低下して肥満になりやすい。年齢と共に血中 (①) 濃度の上昇などが見られ始める。
 - ・生涯を通じた健康づくりのためには、(②) 病の予防を心がける必要がある。
- (2) 父のBMIを答えなさい。(小数第2位を四捨五入すること)
- (3) 父の健康状況について、次の空欄 (①) ~ (②) に入る適切な語句を書きなさい。
 - ・BMIの値から (①) であることがわかった。
 - ・ウエスト周囲径の数値から、(②) が多いことが疑われる。

2 Do (実行・記録) について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の空欄 (①) ~ (④) に入る適切なものを、あとの語群A~コから1つ選んで、その符号を書きなさい。
 - ・献立作成のために、厚生労働省「日本人の食事摂取基準(2020年版)」と食品群別摂取量のめやすを調べ、父に必要な1日の各栄養素の摂取量や食品群の必要量を調べた。
 - ・日本人の食事摂取基準(2020年版)をみると、30歳以上の脂質の食事摂取基準(%エネルギー)は(①) ~ (②) %、1日あたりの食塩相当量は、男性(③) g未満、女性(④) g未満であることがわかった。また、高血圧及び慢性腎臓病(CKD)の重症化予防のための食塩相当量の量は、男女とも6.0g未満としていることがわかった。
 - ・高血圧の予防ということ、野菜を多く摂ること、塩分を控えることに重点をおいた献立を考えた。

[語群] ア 5.0 イ 6.0 ウ 6.5 エ 7.0 オ 7.5 カ 8.0 キ 10 ク 20 ケ 30 コ 50

(2) 夕食の調理について、次の問いに答えなさい。

- ① ほうれん草などの青菜に含まれている、カロテンと一緒に存在していることが多い色素の名称を書きなさい。
- ② 青菜をゆでたあとに、冷水にさらすことの効果をもつ簡潔に説明しなさい。
- ③ 白あえのあえ衣は、調味料の他に何の材料を使いますか、すべて書きなさい。
- ④ きゅうりとわかめの酢の物を作る時、三杯酢の材料をすべて書きなさい。
- ⑤ あえ物は、食べる直前にあえるようにしますが、その理由はなぜですか、書きなさい。
- ⑥ 魚油には、IPA(イコサペンタエン酸)やDHA(ドコサヘキサエン酸)などの多価不飽和脂肪酸が含まれています。IPAやDHAは、どのような働きがあるか、書きなさい。
- ⑦ 次の語群A~Dの魚料理(可食部100gあたり)について、IPA(イコサペンタエン酸)量が一番多く含まれるものはどれですか。適切なものを、次の語群A~Dから1つ選んで、その符号を書きなさい。

[語群] A まいわし(焼き) B まさば(焼き) C くろまぐろ(脂身・刺身) D さんま(皮つき・焼き)

- ⑧ 家族分のみそ汁(1人分150ml)を作る際のみその分量は、大さじで何杯ですか、整数又は分数で答えなさい。また、その導き出し方を生徒に教えるようにわかりやすく書きなさい。ただし、みその塩分含有量を約13%とし、塩分濃度を0.8%とする。

3 高等学校家庭科で実施するホームプロジェクトは、中学校における「生活の課題と実践」を充実させた内容になります。「生活の課題と実践」について、中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭科編では次のよう例示されています。次の文章を読み、文中の空欄 (①) ~ (③) に入る適切な語句を書きなさい。(同じ問題番号には同じ語句が入ります)

[家庭科、技術・家庭科(家庭分野)の学習過程の参考例] ※原文から一部改編

生活の課題発見 | 解決方法の検討と計画 | 課題解決に向けた実践活動 | 実践活動の (①) ・改善 → (②) ・ (③) での実践

「生活の課題と実践」については、各内容に位置付け、生徒の興味・関心や学校、(③) の実態に応じて、「A家族・家庭生活」の「家族・家庭生活についての課題と実践」、「B衣食住の生活」の「衣食住の生活についての課題と実践」及び「C消費生活・環境」の「消費生活・環境についての課題と実践」の三項目のうち、一以上を選択して履修させることとしている。その際、他の内容と関連を図り、実践的な活動を (②) や (③) などで行うことができるよう配慮することとしている。

令3 中学校・高等学校家庭 (5枚のうち2)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

II 次の問いに答えなさい。

1 被服の機能について、次の問いに答えなさい。

- (1) 被服を着ると、被服と皮膚のすきまに外界と異なるわずかな空気の層ができ、外界の気候が大きく変化しても被服内の温度・湿度をほぼ一定に保つ役割をします。この空気の層を何といいますか、書きなさい。
- (2) 人が最も快適に感じる皮膚の表面に近い温度、湿度はどのくらいか、解答欄に合わせて、適する数字を書きなさい。

2 次の文章は、被服材料について説明したものです。次のア～カから適切なものをすべて選んで、その符号を書きなさい。

- ア** 性質の異なる2種以上の繊維を混ぜて糸にすると互いの性質を補い合った性能を持たせることができる。短繊維を混ぜ合わせて紡績したものを混織糸という。
- イ** 繊維製品の加工には、様々の樹脂液や薬剤が使用されているが、これらのなかには「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」で規制されているものもある。
- ウ** たて糸またはよこ糸のどちらか一方の糸を用いて、ループ状にからみ合わせたものを織物といい、柔軟で伸縮性が大きい。
- エ** 布の吸湿性は、その組織や繊維の集合状態にほとんど関係がなく、原料繊維の水分率の大小によって決定される。石油を原料とした合成繊維は吸湿性が小さい。
- オ** 短く切った繊維を薄いシート状に集合させ、接着剤で接合したものを不織布という。軽く、通気性、透湿性に富む。
- カ** 接着布とは、毛繊維を平に積み重ね、熱・水分・圧力の作用によって繊維同士を絡み合わせてつくったものである。

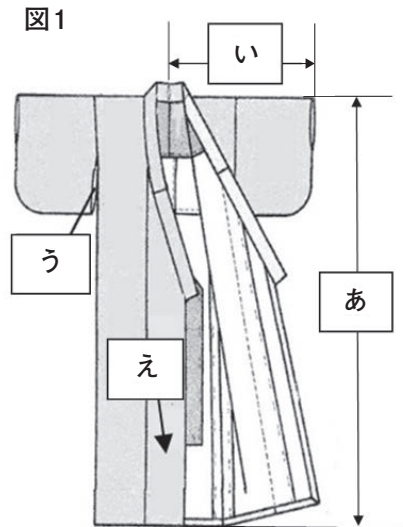
3 布の表面のこまかい繊維や毛羽立ちにわずかな炎が接触しただけで引火し、一瞬のうちに被服全体に燃え広がる現象を何というか、書きなさい。

4 和服について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の文章は、和服について述べたものです。文中の空欄 (①) ~ (③) に入る適切な語句を書きなさい。(同じ問題番号には同じ語句が入ります)

和服は、平面の布を (①) に裁断して縫い合わせて作られ、着るときに体に合わせて着付け、平面に折りたたむことができる。和服は、(②) に帯を締めた状態が基本であり、(③) が和装の中心となる。これに、羽織・袴などが加わることがある。また、裏をつけない一枚仕立ての和服を (③)、裏をつけて仕立てたものを袷、袷の表地と裏地の間に綿を入れて仕立てたものを綿入れといい、季節に合わせて着装する。

- (2) 図1は女性用ゆかたの構成を示しています。図中の [あ] ~ [え] に入る適切な名称を書きなさい。([う] はあき部分を指す)



5 被服製作について、次の問いに答えなさい。

- (1) 布地を正しく裁断し、着用後の型くずれをふせぐために、裁断前に布のゆがみ・つれ・しわを正す、洗濯による収縮をふせぐなど布地をととのえます。

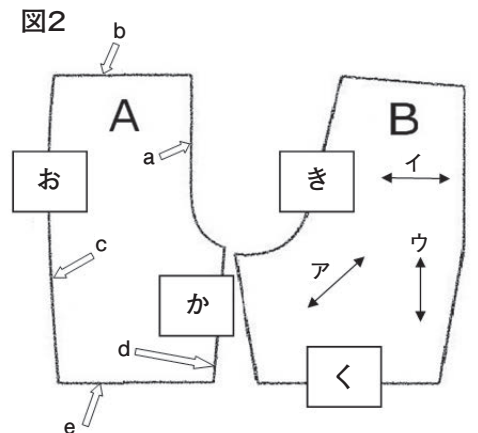
- ① この布地を整える作業を何というか、書きなさい。
- ② また、防縮加工済の綿織物について①の作業を行う際、最も適切な方法を、次のア～ウからすべて選んで、その符号を書きなさい。

ア 1時間水につけてから、生乾きの状態で、裏から布目を正しながらアイロン(180～200℃)をかける。

イ 水につけないで裏から低めの温度でアイロンをかけて布目をととのえる。

ウ 布目を整え、折りじわを消す程度に裏側からドライアイロンをかける。

- (2) 図2は、ハーフパンツの型紙です。[お] ~ [く] に入る適切な名称を書きなさい。
- (3) 図2の ←→ は、裁断する際の布の目の方向を示しています。布の目の方向として適切なものを、ア～ウから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- (4) 図2について、後ろパンツの型紙は、A・Bのうちどちらですか。適切なものを、A・Bから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- (5) ハーフパンツを製作する場合、前パンツと後ろパンツを中表に縫い合わせますが、それはどこですか。図2の中から適切なものを、a～eからすべて選んで、その符号を書きなさい。



III 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

乳幼児期は、(a) 運動能力、言語能力、社会性など、さまざまな側面の発達が著しい時期である。これらの発達が互いに影響し合いながら、子どもは成長していく。

発達は、一般的に順を追って進んでいくもので、その順序やペースを無視して、技術や知識を教え込もうとすることは、発達にゆがみを生じさせる。また、言葉を話し始めたり、歩き始めたりする時期には、標準(一定の方向性や順序性)はあるが、個人差もある。

これらの発達の特徴をふまえ、(b) 子ども一人ひとりの発達段階やその個性に応じたはたらきかけが、子どもの健やかな成長を導く。

1 下線部 (a) について、次の表は「子どもの心身の発達例」を示したものです。あとの問いに答えなさい。

	乳児前期 (生後6ヶ月ごろまで)	乳児後期 (生後1歳ごろまで)	幼児前期 (3歳半ごろまで)	幼児後期 (6歳ごろまで)
身体 の動き 姿勢	・首がすわる ・寝返りをする	・ひとりで座る・はいはい ・つかまり立ちをする	・(A)	・ブランコを立ってこぐ ・自転車をこぐ
言 葉	・喃語の出現	・指さし ・発語の出現	・二語文の出現 ・単語数が急増する	・だいたいの日常会話が話せる
情 緒 社 会 性	・生理的な微笑 ・社会的な微笑	・人見知りをする	・(B) が芽生える ・第一次反抗期	・自己調整をする姿がみられる

- (1) 表中の (A) に入る適切なものを、次のア～カから3つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア** すべり台を座って足からすべる **イ** スキップができる **ウ** ボールをける
エ ひもが結べる **オ** 両足をそろえてとぶ **カ** ひとりでなわとびができる

令3 中学校・高等学校家庭 (5枚のうち3)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

- (2) 表中の (B) に入る適切な語句を書きなさい。
 (3) 第一次反抗期における適切な親のはたらきかけを説明しなさい。
 (4) 言葉の発達において、「乳児後期」に見られる「指さし」の出現は非常に重要であるが、その理由を書きなさい。
 2 下線部 (b) の子どもに対する次の①、②における適切な接し方について、身体的特徴をふまえて説明しなさい。
 ①「乳児前期」の溢乳の対処の仕方 ②「幼児前期」の溺水を防ぐための家庭における室内環境の整え方
 3 「遊び」は子どもの心身の発達に不可欠です。発達段階に応じた「仲間遊び」の変化について、(①) ~ (④) に入る適切な語句を、あとのア~キからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

(①) 遊び → 傍観遊び → (②) 遊び → (③) 遊び → (④) 遊び

ア 並行 (平行) イ 連合 ウ 構成 エ 模倣 オ 一人 カ 協同 (共同) キ 受容

- 4 次の文章は、高等学校学習指導要領 (平成30年告示) 解説 家庭編より一部抜粋したものです。子育て支援について、文中の空欄 (①) ~ (⑤) に入る適切な語句を書きなさい。

子供を取り巻く社会環境の変化や課題については、例えば、少子化や都市化、核家族化などの社会環境の変化による人間関係の希薄化、家庭や地域の (①) 力の低下、(②) と触れ合う経験の不足、(③) や孤立感、子供の (④) や虐待、保育所不足と (⑤) の問題などを取り上げ、現代の子供や子育て家庭を取り巻く社会環境の課題について理解し、社会全体で子育てを支援していくことの重要性を理解できるようにする。

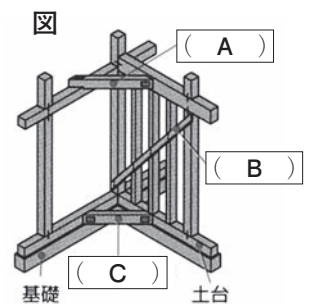
IV 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本は南北に長い国であり、国土のほとんどが温暖湿潤気候に含まれる。また、山地や川など複雑で変化に富んだ地形をしている。人々はその土地の気候・風土に対応した住まいをつくり、生活してきた。(a) おもに夏の蒸し暑さに対応するため、開口部を多く取り、外部の風を室内に入れるなどの、涼しく過ごす工夫がされてきた。現代では、断熱性や気密性の高い住まいが増えている。(b) 窓サッシなどの性能が上がり冷暖房効率がよくなったが、その反面、室内の空気が循環しにくく、結露やかび、ダニなどの問題が起こりやすい。そのため、住まい手が通風、換気を適切におこなうことが大切になっている。(①) 法では、換気のために有効な開口部の面積は、居室の床面積の (②) 分の1以上とされている。空気の汚れは気づきにくいので、充分注意しなければならない。

住まいは、自然環境や自然災害から私たちの身を守るためにつくられる面もあるが、住まいそのものが原因となる事故も起こっている。住まいの建つ地盤の質や地形などの条件によって、被害の程度が大きく変わる。あらかじめ地盤や地形を調べ、しっかりした場所に建てるのが大切である。また、(c) 地震の多い日本では、耐震構造や免震構造など住まいの地震に対する備えも必要である。阪神・淡路大震災の直接死に占める死因の7割は (③) であった。そのことから、家族が集まる部屋や寝室などの家具の配置を見直し、被害を大きくしないよう住まいの地震対策を行う必要がある。

自然災害に備えるためには、(④) ・(d) 共助・公助を組み合わせることが大切である。しかし大規模な災害では、行政機関も被災してしまうため、公助にも限界がある。一人ひとりが家庭や学校において、災害にどう備えておくかが大切になる。

- 1 文中の空欄 (①) ~ (④) に入る適切な語句や数字を書きなさい。
 2 下線部 (a) について、日本の伝統的な住まいにおける蒸し暑い夏をしのぐ工夫を、「ひさし」及び「建具」の語句を使って説明しなさい。
 3 下線部 (b) について、①押し入れ、②家具、の結露対策のポイントについて説明しなさい。
 4 下線部 (c) について、次の問いに答えなさい。
 (1) 地震に強い構造について、右図 (A) ~ (C) に入る適切な語句を書きなさい。
 (2) 次の①・②における、地震の室内の災害対策のための具体的な方法を示し、説明しなさい。
 ① 高さのある家具や物の転倒防止 ② 食器棚の中身の飛び出し防止
 5 下線部 (d) について、次の問いに答えなさい。
 (1) 「共助」の意味を書きなさい。
 (2) 自然災害に備えるための「共助」について、具体例を書きなさい。



V 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

A君は介護施設で、就業体験をすることになりました。その際、オリエンテーションで次のような説明がありました。

支援が必要になった高齢者の周囲の者にとって、いくつかの大切な心構えがあります。
 第1に、現在は支援が必要な状態であっても、高齢者には長い間社会人として立派にやってきた過去があることを思い、その (①) を大切にすることです。幼児のような扱い、叱責や強制をしないように心がけ、本人の意思を (②) しましょう。
 第2に、介助が必要な高齢者は病気の後遺症などで半身まひがあることが多いですが、(a) 健全な機能も残っています。高齢者のやる気を尊重し、できることはやってもらい、適切な支援を心がけましょう。ゆったりとした動作でも、周囲の者は (③) ようにしましょう。
 第3に、高齢者は日常の生活行動が自分でできなくなっていることを歯がゆく思っていることも多いです。人の手助けを受けることに引け目を感じさせないような心配りをするのです。
 その他に、よい支援のためには、支援される高齢者と支援する者との間に信頼と適切な (④) が必要です。耳が遠い、言語不明瞭、認知症などで (④) がうまく取れない場合もあります。また、高齢者は症状を訴えないことも多いので、心身の状態 (顔色) や体調をよく (⑤) するようにしましょう。

- 1 文中の空欄 (①) ~ (⑤) に入る適切なものを、次のア~キから1つ選んで、その符号を書きなさい。(同じ問題番号には同じ語句が入ります)
 ア 見守る イ 我慢する ウ 自尊心 エ 観察 オ 尊重 カ 無視 キ コミュニケーション
 2 下線部 (a) の機能のことを何といいますか。漢字2文字で書きなさい。
 3 あなたは、教員として、A君の就業体験前に介助について事前に指導しました。次の問いに答えなさい。
 (1) 介助の方法について、次のa~cそれぞれの場合のポイントを踏まえたアドバイスを書きなさい。
 a 介助者が食べさせる場合 (量・ペース) b 上着を脱ぐ場合 (片まひ) c 車椅子で急な坂道を下る場合
 (2) 口の中に食べ物が残っているのに、新たに口の中にものをいれるのはむせやすく、食べ物が気管にはいるなど窒息や () の原因になります。() に入る適切な語句は何ですか、書きなさい。

令3 中学校・高等学校家庭 (5枚のうち4)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

4 認知症について、次の問いに答えなさい。

- 認知症にはその原因などによりいくつかの種類があります。脳内にたまった異常なたんぱく質により神経細胞が破壊され、脳に委縮が起こる認知症を何というか、書きなさい。
- 平均寿命の延長に伴って認知症状のある人が認知症の人を介護する世帯が増えている。このような介護を何というか、書きなさい。
- 厚生労働省では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据えて、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指し、新たに「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～」を関係府省庁と共同で策定したが(平成27年1月27日)、これを別の言い方で何というか、書きなさい。

VI 次の問いに答えなさい。

1 右表は「消費者問題・消費者運動と法律」について示したものです。

- 表中の空欄(A)～(D)に入る適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。
 ア カネミ油症(PCB問題) イ 雪印乳業食中毒
 ウ 森永ヒ素ミルク(中毒) エ 豊田商事
 オ 中国産冷凍ギョーザ農薬混入
- 表中の空欄[あ]～[え]に入る適切なものを、次のカ～ケから1つ選んで、その符号を書きなさい。
 カ 個人情報の保護に関する法律
 キ 貸金業の規制等に関する法律
 ク 不当景品類及び不当表示防止法
 ケ 特定商取引に関する法律
- 表中の下線(a)について、次の問いに答えなさい。
 次のような場合、どのような対応をしますか。あとの対応について、文中の空欄【i】～【iv】に入る適切なものを、あとの語群サ～トから1つ選んで、その符号を書きなさい。(同じ問題番号には同じ語句が入ります)

封筒に入った使い捨てマスク30枚が宅急便で届いた。家族も全く心当たりがない。請求書は入っていない。送り付けられる前に事業者からの電話連絡はなく、送付された商品の売買契約の勧誘もない。また、売買契約の締結を申し込んではない。今後どうすればよいか。

- [対応]・お金を(【i】)
 ・事業者に連絡する(【ii】)
 ・商品の送付があった日から事業者による引き取りがないまま、(【iii】)日間を経過したときは、商品を(【iv】)
 ・その後の事業者による商品の引き取りに応じる(【ii】)

[語群] サ 8 シ 10 ス 14 セ 20
 ソ 払う タ 払ってはいけない
 チ 返品する必要がある ツ 必要がある
 テ 自由に処分してもかまわない ト 必要はない

- 表中の下線(b)の法律では、一定の勧誘行為について取消しを認める規定があります。以下の文章はその内容を示したものです。文中の空欄(①)～(④)に入る適切な語句を書きなさい。
 ○勧誘時に重要な項目について(①)と違うことを告げられた場合。
 ○「必ず〇万円儲かる」など将来不確実なことについて(②)なことを言われた場合。
 ○重要な事項について(③)に不利益なことを告げないで利益になることを説明された場合。
 ○訪問販売などで、「帰ってほしい」などと契約しない意思を示したのに帰らない場合。
 ○店舗や営業所で「帰りたい」と消費者が販売者に契約しない意思を示したのに(④)され、帰ることができない場合。
- 民法における未成年による契約で取り消しができる場合について、適切なものを次のア～エからすべて選んで、その符号を書きなさい。
 ア 法定代理人から同意を得ていない場合 イ 未成年者が詐術を用いた場合
 ウ 結婚している場合 エ 法定代理人から処分を許された財産(小遣い)の範囲内である場合
- 表中の下線(c)では、最寄りの消費生活センターにつながる電話番号は何番か、適切な数字を3つ書きなさい。

2 次の(1)～(4)に示されている金融商品名を書きなさい。

- 株式会社に投資して株を一部保有する。
- 投資家から集めたお金を、投資の専門家がさまざまな金融商品に分散投資して運用する。
- 国が発行する債券
- 出し入れが自由で流動性が高い。元本保証で減らないという安心感があるが、金利が低く利息はあまりつかない。

3 次の空欄(①)～(④)に入る適切な語句を書きなさい。(同じ問題番号には同じ語句が入ります)

- エンカル消費は、消費者基本計画で、「地域の(①)や雇用なども含む、人や社会・(②)に配慮した(③)」と定義されている。
- エンカル消費とは、ライフサイクルを(④)し、人間、社会そして(②)に配慮した商品・サービスを積極的に選択することで、消費者が社会的課題や(②)問題の解決を考慮した市民として(③)を行うことである。

表

西暦	消費者問題・消費者運動等	法律等
1948	不良マッチ退治主婦大会開催	
1955	(A) 事件	
1957	第1回全国消費者大会	
1960	にせ牛缶事件	
1962	サリドマイド事件	[あ]
1968	(B) 事件	消費者保護基本法
1970	合成甘味料チクロ追放運動 カラーテレビ二重価格問題 で買い控え運動	国民生活センター設立
1971	ジュース裁判(果汁飲料等の表示に不服申し立て)	
1973	合成殺菌料A F 2問題 (1974発がん性で禁止) 第一次石油ショック(物不足、「狂乱物価」)	
1976	マルチ商法等(a)悪質商 法問題、サラ金問題多発	訪問販売等に関する法律
1983	クレジット問題多発	[い]
1994		製造物責任法
1995	阪神・淡路大震災	
2000	(C) 事件	(b)消費者契約法 [う] (訪問販売法を改正・改称)
2001	B S E (牛海綿状脳症) 国内で発生	電子消費者契約法 [え]
2003		食品安全基本法、食品安全委員会設置
2004	2004～振り込め詐欺被害多発	消費者基本法
2006	エレベーター事故、ガス瞬間湯沸器の一酸化炭素中毒事故	消費者団体訴訟制度導入 (消費者契約法改正)
2007	こんにゃくゼリーによる窒息死事故	重大製品事故公表制度施行 (消費生活用製品安全法改正)
2008	(D) 事件	
2009		消費者委員会・消費者庁設置
2010	(c) 消費者ホットライン設置	
2011	東日本大震災・原発事故発生	

令3 中学校・高等学校家庭解答用紙 (5枚のうち5)

総計		

I	1	(1) ①	②	病	(2)	(3) ①	②						
	2	(1) ①	②	③	④	(2) ①	②						
		③	④	⑤									
		⑥	⑦	⑧ 大さじ	杯								
		<教え方>					3	①	②				
⑧				③									
II	1	(1)	(2) 温度 ± °C	湿度 ± %	2								
	3			4	(1) ①	②	③						
	4	(2) あ	い	う	え								
	5	(1) ①	②										
		(2) お	か	き	く	(3)	(4)	(5)					
III	1	(1)	(2)	(3)									
		(4)											
	2	①	②										
3	①	②	③	④	4	①	②	③	④	⑤			
IV	1	①	法	②	③	④							
	2												
	3	①	②										
	4	(1) A	B	C									
		(2) ①	②										
5	(1)	(2)											
V	1	①	②	③	④	⑤	2	機能					
	3	(1) a	b	c									
		(2)	4	(1)	(2)	(3)							
VI	1	(1) A	B	C	D	(2) あ	い	う	え	(3) i	ii	iii	iv
		(4) ①	②	③	④	(5)	(6)						
	2	(1)	(2)	(3)	(4)								
3	①	②	③	④									

I		

II		

III		

IV		

V		

VI		

令3 中学校・高等学校家庭 模範解答

200		

I	1	(1)① コレステロール	② 生活習慣 病	(2) 31.1	(3)① 肥満	② 内臓脂肪			
	2	(1)① ク	② ケ	③ オ	④ ウ	(2)① クロロフィル	② 色止め (あく抜き)		
		③ 豆腐・白ごま		④ 酢・塩・砂糖		⑤ 時間をおくと、浸透圧の作用によって材料から水分が出て水っぽくなる			
		⑥ 動脈硬化や血栓症の予防、血液中のコレステロール減らす			⑦ C	⑧ 大さじ 2と2/3 杯			
⑧ <教え方> 1 5人分の汁の量を求める $150\text{ml} \times 5\text{人分} = 750\text{ml}$ 2 塩分濃度 0.8%で塩味をつける $750\text{ml} \times 0.008 = 6\text{g}$ 3 みそは塩の8倍 (塩分含有量約 13%) $6 \times 8 = 48\text{g}$ 4 みそ大さじ1杯は 18g $48 \div 18 = 2\text{と}2/3\text{ 杯}$						3	① 評価	② 家庭	I 35
							③ 地域		

II	1	(1) 被服気候	(2)温度 32 ± 1 °C	湿度 50 ± 10 %	2	イ エ オ		
	3	表面フラッシュ現象		4	(1)① 直線 (的)	② 長着	③ 単 (ひとえ)	
	4	(2) あ 身たけ	い 衿 (ゆき)	う 身八つ口 (みやつくち)	え 衽 (おくみ)	5	(1)① 地なおし	② イ
	5	(2)お 脇	か また下	き また上	く 裾	(3) ウ	(4) B	(5) c d

III	1	(1) A ア	ウ	オ	(2) 自我 [2]	(3)むやみに怒ったり否定せず、子どもの言い分をしっかりと受け止める 自分でやりたいという気持ちを尊重し、達成感を充足できるように接する				
	(4) 子どもが他者と「第3の対象」を共有するコミュニケーションが可能となったことを意味する									
	2	①乳幼児の胃は、徳利のような形で胃の入り口 (噴門) がくびれていないので、食べ物を吐きやすいことから、母乳や育児用ミルクを飲んだ後はげっぷをさせて空気をはかせる。				②力が弱く、頭が大きいことから、浴槽や洗濯槽などに落ちることがあることから、浴槽や洗濯槽、洗面器などに水をためないようにする。				
3	① オ	② ア	③ イ	④ カ	4	① 教育	② 自然	③ 育児不安	④ 貧困	⑤ 待機児童

IV	1	① 建築基準 法	② 20	③ 圧死 (窒息死)	④ 自助	
	2	長い「ひさし」は、直射日光を遮ることができる、また、開放できる引き戸や取り外し可能なふすまや障子といった「建具」は、風を通しやすくすることができる。				
	3	① 戸をすこしあける、または、すのこをいれて、空気の流れをつくる			② 家具と壁の間に隙間をつくる	
	4	(1) A 火打ばり	B 筋交い	C 火打ち土台		
	5	(1) 共助とは、自分だけでなく、周囲や地域が協力して行うこと			(2) 避難所の整備、地域連携体制づくり など	

V	1	(1)① ウ	② オ	③ ア	④ キ	⑤ エ	2	残	存	機能
	3	(1)a 食事は生活の楽しみのひとつである。介助者が少量ずつ、口に入れる。一口ずつ飲み込んだことを確認し、次の一口を入れる。			b 脱健着患：障害の軽い方の腕から袖を抜く。次に障害の重い方の腕から袖を抜いて、脱がせる。着替えの動作はリハビリテーションとして効果的であるので、できることは自分でしてもらう			c 介助者は後ろ向きになり、一步一步下りていく。その際、高齢者が不安を感じないように、必ず声をかける。		
	4	(2) 誤嚥性肺炎		(1)アルツハイマー型認知症	(2) 認認介護	(3) 新オレンジプラン				

VI	1	(1) A	B	C	D	(2)あ	い	う	え	(3) i	ii	iii	iv
	(4)① 事実		② 断定的		③ 故意		④ 監禁/退去妨害		(5) ア		(6) 1	8	8
	2	(1) 株式投資		(2) 投資信託		(3) 国債		(4) 普通預金					
3	① 活性化		② 環境		③ 消費行動		④ 可視化						